

令和元年6月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	14	議席 番号	18	氏名	諏訪部 孝 敏 議 員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1	防犯灯と道路照明灯等の維持管理について			<p>平成30年度市民アンケート調査結果では、市政で力を入れてほしい項目の3位が「犯罪や事故のないまちづくり」であり、その割合は全体では29.8%だが、小学生の子どもがいる市民は40.9%が選択している。</p> <p>防犯灯は、安全・安心のまちづくりを推進する上で大変重要な役割を担っている。また、まちを明るくすることで犯罪防止にも大きくつながってくるものと思うが、現状を伺う。</p> <p>(1) 市内に設置している防犯灯の数を伺う。</p> <p>(2) 防犯灯のLED化の実施状況について伺う。</p> <p>(3) 自治会加入世帯の減少と防犯灯の状況について伺う。</p> <p>(4) 今後の防犯灯の維持・管理について伺う。</p> <p>(5) 道路照明灯の設置状況について伺う。</p> <p>(6) 道路照明灯及び街灯のLED化について伺う。</p>		市 長 教 育 長 関 係 部 長
2	ひきこもり対策について			<p>内閣府の調査では、全国のひきこもりの人数が15～39歳は約54万1000人、40～64歳は約61万3000人と推計され大きな社会問題になっている。マスコミなどで「8050問題」として取り上げられ事態は深刻である。ひきこもりは長期化するほど解決が難しくなり、病気や介護、経済的困窮などの問題が複合的に絡み事件が起きているが、富士宮市の現状を伺う。</p> <p>(1) ひきこもり世帯（人数）などの調査を実施しているか伺う。</p> <p>(2) 小・中学校の不登校の人数を伺う。</p> <p>(3) 本市の取り組みはどのようにされているか伺う。</p> <p>(4) 本市の専門的な相談窓口の設置について伺う。</p> <p>(5) 近隣自治体の状況は把握しているか。また近隣自治体と比較して本市の状況をどう捉えるか伺う。</p>		市 長 教 育 長 関 係 部 長
3	高齢ドライバー対策について			<p>75歳以上の高齢ドライバーは2018年末時点で563万人で、2018年の高齢者による死亡事故は全体の約15%を占めている。最近では福岡市や東京・池袋で高齢ドライバーによる死亡事故が発生するなど問題は深刻である。高齢ドライバー対策を求める世論が高まり、6月下旬に閣議決定する政府の成長戦略に新しい免許を創設する方針を盛り込み、2019年度中に規定の詳細を詰めて、2020年以後に早期の実現を目指すとしているが、本市の取り組みについて伺う。</p> <p>(1) 高齢ドライバーの運転免許証自主返納の推進状況を伺う。</p> <p>(2) 高齢者の交通手段確保について伺う。</p> <p>(3) 事故防止に効果的な装置を新たに取りつける高齢者に対し、その取り付け費を助成する補助制度を提案するがいかかが。</p>		市 長 教 育 長 関 係 部 長